

とちぎ高等教育推進まちづくり会議

平成29年度の取り組み状況等について

1 とかち高等教育推進まちづくり会議の会議開催経過等について

■ 会議開催

- ◇ 平成 29 年 5 月 17 日 ・第 1 回企画・事業部会開催
部会長の選任について、平成 29 年度総会議案等について ほか
- ◇ 平成 29 年 5 月 24 日 ・とかち高等教育推進まちづくり会議総会開催
平成 28 年度事業報告・決算及び監査報告、平成 29 年度事業計画・予算（案）決定、役員選出
- ◇ 平成 29 年 8 月 31 日 ・第 2 回企画・事業部会開催
国の高等教育政策の動向について、これまでの議論の整理、今後の進め方について確認 ほか
- ◇ 平成 29 年 11 月 2 日 ・第 3 回企画・事業部会開催
帯広畜産大学における取り組みおよび課題等について確認 ほか
- ◇ 平成 29 年 12 月 26 日 ・第 4 回企画・事業部会開催
これまでの検討状況を踏まえた今後の取り組みについて確認 ほか
- ◇ 平成 30 年 1 月 23 日 ・第 5 回企画・事業部会開催
食・農業を中心とした人材育成について意見交換
講師：株式会社農都共生総合研究所 代表取締役社長 川辺 亮 氏
- ◇ 平成 30 年 3 月 23 日 ・第 6 回企画・事業部会開催
今後の取り組みの方向性を右記 3 点で整理

<取組の方向性>

- ①食品安全管理のスペシャリスト養成
- ②地域連携による国際水準の獣医師養成
- ③アグリ・フードビジネスのマネジメント人材養成

■ 食品安全管理のスペシャリスト人材養成に関する意見交換会

部会における検討の基礎として、食品安全分野の人材育成の現状と課題、今後の取り組みの方向性等について関係機関と協議を行うもの。

[メンバー] 帯広畜産大学、とち財団、帯広市（政策室・工業労政課）

- ◇ 平成 29 年 10 月 17 日
- ◇ 平成 29 年 11 月 2 日（第 3 回企画・事業部会との同時開催）
- ◇ 平成 29 年 11 月 20 日
- ◇ 平成 29 年 12 月 11 日
- ◇ 平成 29 年 12 月 20 日
- ◇ 平成 30 年 3 月 19 日

■ 経営者ヒアリング

- ◇ 「稼ぐ力の拡大に資する人材」に必要な知識・能力等について、実践例となる地域経営者等の考えを聴取。

[時期] 平成 29 年 2 月～11 月

[対象] 管内の経営者等 14 名

（農業 2 名、製造業 2 名、卸売業 4 名、小売業 4 名、サービス業 2 名）

■ 要望活動・視察等

- ◇ 平成 29 年 7 月

- 文部科学省高等教育局 ほか

帯広畜産大学の整備拡充に向けた要望活動

[要望] 運営費交付金の確保・・・運営費交付金、第 3 期中期目標・中期計画の推進に向けた機能強化促進に係る経費 など
教育研究施設の整備・・・図書館改修などインフラ整備への支援措置

- ◇ 平成 29 年 9 月

- 北海道総合政策部地域創生局地域戦略課、北海道経済部産業振興局科学技術振興室
地方大学・地域産業創生交付金に係る情報収集

- ◇ 平成 29 年 11 月
 - 株式会社農都共生総合研究所
農都共生総合研究所の人材育成事業について情報収集
 - 東京農業大学国際食料情報学部国際バイオビジネス学科
国際バイオビジネス学科における教育について情報収集

- ◇ 平成 30 年 2 月
 - 日本私立学校共済・振興事業団
私立大学の運営の現状について情報収集
 - 有限責任監査法人トーマツ
農業経営者の育成事例について情報収集
 - 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
地方大学・地域産業創生交付金等事前相談会への参加

2 帯広畜産大学と帯広市による主な連携事業等について

(1) 帯広畜産大学との協議

■ 協議の場について

協議の場は、平成 17 年に締結した包括的連携協力協定に基づく連携協議会を活用し、同協議会の下に、全体企画調整を行う検討会議『地域発展に必要な高等教育の整備充実に係わる検討会議』を設置し、さらにその下に、テーマ毎に専門部会を設置し、具体的な協議、取り組みを進めている。

■ 主な協議・打合せ等

◇ フードバレーとかち人材育成事業

- 平成 29 年度はビジネスコース、食品安全管理コース、農業生産者コース等を開講

◇ ヒトと馬の絆による教育・研究・社会貢献事業（帯広市は馬のいるまちづくり共同事業として予算計上）

- ちくだい馬フォーラム 2017 の共催（平成 29 年 10 月 7 日開催） ほか

◇ 若者が牽引するしごとづくり・まちづくりプラン推進事業

- 平成 29 年 8 月 12 日 十勝ジングスカン会議 2017 開催 ほか

◇ 帯広畜産大学と帯広市の連携協議会（年 1 回程度開催）

- 平成 30 年 3 月 29 日開催

(2) フードバレーとかち人材育成事業

■事業内容

- ◇ 「十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成事業」(文部科学省補助事業、H19~23)で培ったノウハウを活かし、チャレンジ精神等を持って企業経営、異業種参入、起業化などの企業の発展、ひいては地域の経済発展に寄与するようなリーダーシップを発揮する人材を育成する。

■平成29年度カリキュラム

- ◇ ビジネスコース 受講者数 38 名
【ねらい】新事業へのチャレンジや企業活動の効率化、競争力向上に必要な基礎的・応用的知識の習得
【内容】地域産業活性化に向けた経営論・実習、企業戦略論・実習
- ◇ 食品安全管理コース 受講者数 8 名
【ねらい】食品衛生管理に関する知識及び実技の習得
【内容】食品有害微生物講習
- ◇ 農業生産者コース(自由選択講義プログラム) 受講者数 28 名
【ねらい】これからの農畜産業に必要な知識を学ぶ
【内容】GAP(農業生産の工程管理)に関するセミナー
- ◇ 特別講演・講習(一般公開) 受講者数 75 名
【ねらい】食・農畜産業に関する最新の話題や技術を紹介するとともに、本事業における取り組みや成果を周知する
【内容】「食品衛生講習」「現在の農業の捉え方」

- このほか、修了生を対象に、新商品開発等の具体化を支援するため、事業化等に関する専門性を有するメンターによる事業案の作成支援や、各産業支援機関への橋渡し等のフォローアップを実施
- また、情報交換を通じた人的ネットワークの形成を目的として、道内3大学(北見工大、東京農大、畜大)で実施している、食品関連の社会人や学生向けの人材育成事業の参加者等を対象とした共同セミナーを実施。

(3) 馬のいるまちづくり共同事業

■事業内容

- ◇ 帯広畜産大学の知見を活かしながら、馬を活用した様々な活動による教育・研究・社会貢献の充実などの地域貢献とともに、人材の育成に努め、ひいては馬の研究拠点として地域の発展につなげることを目指す取り組み
(平成26年度より実施。ただし、障害者乗馬は民間団体に委託しながら以前より実施していたもの。)

■平成29年度の主な事業

- ◇ 障害者乗馬：知的障害児を中心に、馬のふれあいや、乗馬教室を実施（平成29年度参加人数：延60名）
- ◇ 適応指導教室の乗馬体験：不登校児らを対象とした教室のカリキュラム内で乗馬体験を実施（平成29年度参加人数：延19名）
- ◇ その他、イベントの共催（ちくだい馬フォーラム2017）による市民への取り組み周知

(4) 若者が牽引するしごとづくり・まちづくりプラン推進事業

■事業内容

- ◇ 学生（ひと）が主体となって地域のしごとづくり、まちづくりに貢献するための事業を帯広畜産大学と連携して推進し、地域産業の競争力強化、中心市街地活性化等の地域振興に資するとともに、学生の地域愛を醸成して大学卒業・大学院修了後も十勝・帯広の応援団として一層活躍できる地方創生循環モデルを構築するものである。（平成27年度より実施）

■平成29年度の主な事業

- ◇ 地元企業と学生との共同研究を通じた地域産業強化支援（「獣医学生が支援する“ばんえい競走馬”の生産」 外5件）
- ◇ 学生活動の展開による地域活性化支援（ちくだいらんぷい）
 - 8月12日十勝ジギスカン会議開催（約1,100名来場）
 - 各種まちなか活性化プロジェクトの実施（馬の日イベント、インターナショナルカレーパーティー等）
 - まちなか講演会（全4回実施）

(5) その他 帯広畜産大学の主な動き (平成 26 年度以降)

- ◆平成 26 年 11 月 12 日 米国ウィスコンシン州立大学マディソン校と学術交流協定を締結
- ◆平成 27 年 4 月 十勝カレッジ SILO(サイロ)開始
- ◆平成 27 年 4 月 グローバルアグロメディシン研究センター開設
- ◆平成 27 年 8 月 産業動物臨床施設竣工
- ◆平成 28 年 4 月 第3期中期目標・中期計画期間の開始
- ◆平成 28 年 8 月 10 日 十勝毎日新聞社と包括連携協定を締結
- ◆平成 28 年 10～12 月 道東・十勝・帯広国際協力拠点設立 20 周年記念事業への参画
- ◆平成 28 年 12 月 「パラグアイオフィス」設置
- ◆平成 28 年 12 月 畜産フィールド科学センターの搾乳施設及び屠畜・解体施設がISO22000:2005 の認証を取得
- ◆平成 29 年 1 月 帯広畜産大学公式ロゴマークの採用
- ◆平成 29 年 3 月 原虫病研究センターと動物・食品検査診断センターが試験所能力を国際的に証明するISO/IEC17025:2005 の認定を取得
- ◆平成 29 年 4 月 10 日 リベラルアーツ講演会開催
- ◆平成 29 年 9 月 ポーランドの国立研究所およびヴァルミアマズーリー大学と学術交流協定を締結
- ◆平成 29 年 11 月 21 日 「食シンポジウム@畜大～十勝地域における帯広畜産大学の役割を考える～」開催
- ◆平成 29 年 12 月 5 日 日本ハム株式会社と包括連携協定を締結
- ◆平成 30 年 2 月 研究シーズ集を公開